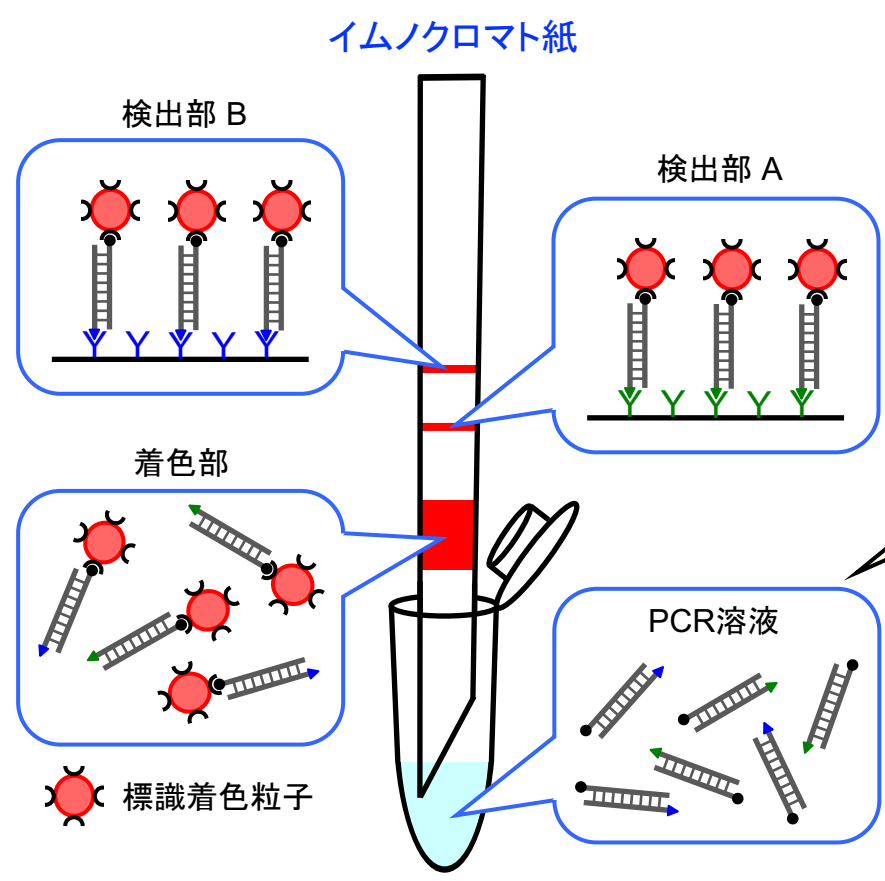


# PCRイムノクロマト法を基盤技術とするPOFT(Point of Field Testing)システムの開発

社会産業理工学研究部 生物資源産業学域 田端厚之

PCRイムノクロマト法とは、「目的塩基配列を迅速に増幅するPCR法」と「抗原抗体反応による特異的検出を可能とする簡便な検出法であるイムノクロマト法」を兼ね備えた、**簡便・迅速・高感度な検出システム**です。



目的の病原微生物を特異的に検出するPCR用プライマーを設計することにより、検出対象の選択や組み合わせが自在に可能であり、汎用性の高いシステムです。

↓

様々な分野での利用や応用展開が期待されます。

- 利用・応用展開が期待される分野
- 工業分野: 生産現場における品質管理、など
  - 農業分野: 栽培環境(植物工場など)の維持管理、など
  - 漁業分野: 養殖環境の維持管理、など
  - 畜産業分野: 飼育環境の維持管理、など
  - 医療分野: 感染症の迅速検査、など
  - 公衆衛生分野: 保健所や小規模医療機関での簡易検査、など
- その他、いろいろな利用・応用展開が期待されます。